

読賣新聞

2009年(平成21年)

9月3日 木曜日

M7.0地震 27人死亡

【ジャカルタ＝林英彰】米地質調査所によると、インドネシア中部ジャワ島の南方沖合で2日午後2時55分(日本時間2日午後4時55分)ごろ、マグニチュード(M)7.0の地震があった。震源の深さは約50キロ。国家災害対策局によると、震源に近い西ジャワ州南部の各県で倒壊家屋の下敷きになるなどして少なくとも27人が死亡した。

首都直下地震 地下2キロ以上で察知

気象庁は、近い将来に発生が予測される首都直下地震をいち早くキャッチして緊急地震速報を出すため、首都圏の地下2キロより深い所に埋設されている「大深度地震計」を本格利用する方針を決めた。

大深度地震計の直下を震源とする地震が起きた場合、今よりも1秒以上早く、速報を出すことも可能になるといふ。システムの調整などに時間がかかるため、利用開始は2012年度になる。利用する大深度地震計は、防災科学技術研究所(茨城県つくば市)が、東京、神奈川、千葉、埼玉、群馬の12か所(地下2〜3.5キロ)に設置したもの。緊急地震速報を

発信する全国約200か所の気象庁の地震計は、ほとんどが地上にある。

緊急速報に活用へ